

# 生活者

生活と政治をつなぐ情報紙

# 通信

No.318  
2018.3.1

## 東京・生活者ネットワーク

発行 東京・生活者ネットワーク  
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル4・5階  
TEL.03-3200-9189 FAX.03-3200-9274  
Eメール tokyo@seikatsusha.net  
URL http://www.seikatsusha.me  
発行責任者 西崎光子  
定価 年間1000円・1部100円 郵便振替口座 00130-3-18417  
毎月1回1日発行 1994年5月23日第三種郵便物認可

### 生活者ネットワーク3つのルール

- 1 議員は交代制(ローテーション)**  
生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に**  
生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かせます。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。
- 3 選挙はカンパとボランティアで**  
選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。

## 都議会ネット

- 「子供・子育て支援総合計画」中間まとめ公表。「家庭の省エネ対策検討委員会」最終報告書まとめ。
- 都議会第1回定例会開催中～3月29日。代表質問3月1日、一般質問2日・5日。山内れい子一般質問：5日(月)。

## 地域ネット

### 豊島ネット

憲法がわかるお話「檻の中のライオン」 in 豊島  
3月17日(土) 10:00～11:50 イケビス6階多目的ホール(池袋駅西口・南口) 講師：椋(はんだう) 大樹(弁護士) 500円、18歳以下無料  
主催：東京・生活者ネット TEL03-5917-4272

### 練馬ネット

対話的区政報告会  
3月18日(日) 14:00～16:30 勤労福祉会館会議室大(大泉学園駅) 区政報告、ゲストトーク：暉峻淑子(埼玉大学名誉教授) TEL03-3948-6408

### 豊島ネット

区議村上典子とおしゃべりタイム  
3月24日(土) 10:30～11:30 豊島・生活者ネット事務所(要町駅) TEL03-5917-4272

### 西東京ネット

映画「コスタリカの奇跡」上映会  
3月25日(日) ①13:15～ ②15:00～ プラス・ド・パスレル(パスレル保谷)(保谷駅からバス保谷庁舎下車) 大人1000円、子ども・学生500円 TEL042-453-4121

### 狛江ネット

みんなの居場所「春休み企画 五目ちらし寿司をつくらう!!」  
3月31日(土) 10:00～16:00 西河原公民館(狛江駅) ごはん作りと学習支援、ゾウキン縫い、プレーパークで遊ぶ おとな300円、子ども無料  
主催：狛江地域協議会 TEL03-3430-1302

### 調布ネット

「いのちの岐路に立つ～核を抱きしめたニッポン国～」上映会  
4月8日(日) ①14:00～ ②18:00～ 文化会館たづくり8階映像シアター(調布駅) 当日1500円、前売り1000円 主催：上映実行委員会 TEL042-487-3087

生活者ネットワークは東京都内34の自治体にあり、都議1人、市・区議49人の女性議員とともにそれぞれの地域課題に取り組み、同時に、市や区をこえた「東京問題」には全体で取り組んでいます。  
**東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。**

日野市議会議員選挙			
2018年2月18日投票			
白井菜穂子	新	2034票	14位 当選
定数	24	立候補者	33 投票率 41.64%

白井なおこ ●お寄せいただいた一票一票の重みを感じています。個人が抱えている課題を社会の課題として共に解決しながら、掲げた政策を実現していきます。市民の皆さまのお声をきき、市民自治によるまちづくりをすすめてまいります。



わたべ真実 ●36年間続いてきた地域政党 町田・生活者ネットの存在感を訴えましたが、新しくできた国政政党の追い風が予想以上に大きく、自民・公明が推す市長の4選も許すことになりました。この中において、生活者ネットが埋没することのないように次期の議会でもしっかり務めていきます。  
きくちしげこ ●66歳の新人としての挑戦でしたが、10歳若返ったね、しっかりね、と選挙期間中多くの励ましをいただきました。一番寒さの厳しい時期に朝の駅に立ち続けてニュースを配り、獲得した1877票を、今後に生かしていきます。

労働法学者・浅倉むつ子さんに聞く

生活時間を取り戻せ!  
労働時間・公共時間・自分時間をバランスする



新年恒例企画、東京・生活者ネットワーク新春の集い(1月31日)。この日の基調講演「働き方改革—生活時間を取り戻す」に立ったのは、著書に『男女雇用平等法論—イギリスと日本』(優れた女性問題の研究に贈られる「山川菊栄賞」を受賞)がある労働法学者の浅倉むつ子さんだ。

安倍政権が女性活躍を声高に叫ぶ中、電通の新入社員だった高橋まつりさんの自殺が「過労死」と労災認定された。過労死は1980年代に社会問題化するが、対策が取られないまま、この過労自殺でようやく労働時間上限規制・働き方改革の議論が始まる、これが日本の現状だ。しかし、示された計画を見ると、経済成長優先の一方で、ジェンダー格差、非正規問題や長時間労働が何によってもたらされたかという要因分析が欠落。当初は、▶働く人の心身の健康の確保▶仕事と子育て・介護、地域生活などの調和(ワーク・ライフ・バランス=WLB)の実現——にむけるべくあった働き方改革だが、結果として過労死対策に終始。時間外労働の上限規制策も、過労死認定基準では意味を成さず(特別条項つき36協定を締結すれば使用者は過労死ラインまでは時間外労働を命じうる)、長時間労働を助長するグレーゾーンの拡大さえ懸念される。

では、労働の質を変え、生活を豊かにするための改革はどう進めればよいか。浅倉さんが発起人の一人として取り組む運動に「かえせ☆生活時間プロジェクト」がある。長時間労働が私たちが奪っているもの、それは、生活そのもの。かつ、時間は公共的な性格を持つという意識改革が欠かせない、と浅倉さんは言う。ケア労働(家事・育児や介護)、PTA活動やボランティア活動、政治活動に参加することも民主主義社会の維持・発展に不可欠な公共領域だ。働く人同士が労働時間を分かち合いながら公共時間・自分時間(休息や文化活動)を取り戻すのだ。そのためにプロジェクトでは「(仮)生活時間法」の制定を求めていく構えで、例えば、時間外労働に残業代を払うのではなく、次の勤務時間のどこかで時間を短縮させる「清算制度」(ドイツやフランスで実施)の導入を賃金水準の確保とともに目指す。また、企業に時短計画を書かせ、モニタリングを市民が公共活動として行うなども考えられる。

東京・生活者ネットワークは、女性労働や福祉労働における課題提起や、共に出資し、労働を分かち合う働き方「(仮)協同労働の協同組合法」(＝ワーカーズ法制)の実現などにむけてきたが、加えて2004年には、都内に居住する若者に聞く「若者の生活時間調査」を実施。翌05年の都議選では、「自分時間を取り戻す」をスローガンに、調査から見えてきた生活時間、労働環境を確保・改善するための政策、労働教育の必要性などを掲げた。浅倉さんが提起する「生活時間法」。ネットが地域から発想してきた課題と合致するこうした潮流を捉え、今こそ全面に打ち出し、憲法原理である「基本的人権の尊重」から導き出される労働政策へと転換するときだと確信した。

# 2018日野・町田市議選 2人当選!!

2月18日、2018日野市議会議員選挙(定数24/立候補者数33)が行われ、日野・生活者ネットワークは、現有議席を守り、支持を広げるローテーションに、新人の白井なおこが挑戦。2034票/14位で当選し、新たな活動を開始しました。続く2月25日には、2018町田市議会議員選挙(定数36/立候補者数44)が行われ、町田・生活者ネットワークからは、現職のわたべ真実と、新人のきくちしげこが挑戦。わたべ真実は3161票/25位で3期目当選。きくちしげこは1877票/39位で議席に届かず。現有2議席を確保することはかないませんでしたが、町田・生活者ネットに寄せられた総得票数5038票への期待に応えるべく、市民参加

のまちづくりにまい進します。

### 日野・生活者ネット

#### 白井なおこ初当選!

●日野・生活者ネットワーク代表/出沼恵美子

白井なおこは、普通の市民が政治にかかわるネットの政治姿勢に共感して立候補し、選挙戦を闘いました。

日野・生活者ネットの活動は29年目を迎えますが、その政治スタイルは今日なお新鮮です。3・11以後に、「子どもたちの未来に無責任ではいけない」と立ち上がった母親たちの思いを、白井なおこの市民の議席を使って、形あるものにしていきます。

### 町田市議会議員選挙

2018年2月25日投票			
渡部真実	現	3161票	25位 当選
菊地成子	新	1877票	39位 落選
定数	36	立候補者	44 投票率 42.35%

町田・生活者ネットの町田・生活者ネットの存在感を訴えましたが、新しくできた国政政党の追い風が予想以上に大きく、自民・公明が推す市長の4選も許すことになりました。この中において、生活者ネットが埋没することのないように次期の議会でもしっかり務めていきます。

町田・生活者ネット  
わたべ真実3期目当選!  
新人きくちしげこ及ぼす

●町田・生活者ネットワーク事務局長/秋山かほり  
2議席を守る選挙に臨みましたが、3期目のわたべ真実は当選、新人のきくちしげこは残念ながら届きませんでした。

Information

さようなら原発全国集会 いのちを守れくらしを守れ フクシマと共に
3月21日(水・休) 11:30~ 15:00 デモ出発 代々木公園B地区(原宿駅) 市民団体ブース コンサート 発言:鎌田慧、落合恵子、福島から、被曝労働者、自主避難者、韓国から、総がかり行動から ほかに「さようなら原発」一千万署名市民の会 03-5289-8224

学習会・ゲノム操作食品の支配者たち
3月23日(金)13:30~ 飯田橋セントラルプラザ16階学習室A(飯田橋駅) 講師:マッカード・ポール、村上茂樹、天笠啓祐 500円 日本消費者連盟/遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン 03-5155-4756

中国・北朝鮮脅威論を超えて 緊急市民集会
3月28日(水)16:30~ 衆議院第一議員会館B1大会議室(国会議事堂前駅) 講演:高野孟、李鍾元、前田哲男、成沢宗男 ほかに500円 村山首相談話を継承し発展させる会 申し込み murayamadanwa1995@ybb.ne.jp 090-8808-5000

3・11と東京五輪 アンダーコントロール? 復興?
3月31日(土)13:15~ 文京区民センター2A室(春日駅、後楽園駅) 講師:小出裕章、佐藤和良 アピール:福島からの避難者、反原発団体、障がい者団体、住民排除に抗して ほかに500円 2020オリンピック災害おことわり連絡会 info@2020okotowa.link

百害あってリニアなし~エイプリルフールなら良かったのに
4月1日(日)13:30~ 大田区民ホールアブリコ(JR・東急蒲田駅、京急蒲田駅) アニメ「リニア中央新幹線がやってくるヤア!・ヤア!・ヤア!」上映 お話:中村徹 アーサー・ピナード:講演/辻信一との対談 1000円・学生500円 リニア・市民ネット/ナマケモノ倶楽部 042-565-7478

憲法と沖縄と私たち一検証!安倍 9 条改憲一
4月7日(土)14:00~ 文京区民センター2A室(春日駅、後楽園駅) 講演:高良鉄美 700円 沖縄戦の史実歪曲を許さず沖縄の真実を広める首都圏の会 03-3264-2905



▲政策協議のために実行委員会に参加した市民団体は、市民電力連絡会、全国ご当地エネルギー協会、足元から地球温暖化を考える市民ネットなどが、生活クラブ生協、生活クラブエナジー、調布未来のエネルギー協議会、たまエンプワー、みんな電力
▼市民と行政の協議会の総合司会をつとめる、都議の山内れい子。2月9日、都庁議会棟会議室。80人以上の市民が参加した



健康被害を避けるため、自分たちが使っているものにどんな成分が含まれているのか、身のまわりの化学物質に目を向ける必要があります。
健康被害を避けるため、自分たちが使っているものにどんな成分が含まれているのか、身のまわりの化学物質に目を向ける必要があります。

都議会REPORT



エネルギーで地域経済をまわす 第19回市民と行政の協議会開催!

東京・生活者ネットワーク都議会議員 山内れい子 [国立市・国分寺市]

国際社会は、パリ協定で2050年代に温室効果ガス排出を実質ゼロにすることを約束しました。その実現に向けて世界では現在、再生可能エネルギーの拡大や省エネ、電気自動車へのシフトなど、エネルギー革命が進行中です。
建物の省エネ・高断熱化、ZEB化を急げ!

再エネでは、都産都消を進めるため、またあるポテンシャルを活かして太陽光発電に取り組みむこと、FIT(再生エネの固定価格買取制度)に頼らない事業として屋根貸し自家消費の提案、グリーン電力購入のシボルとして都内の水力発電を都庁自ら使うなどのアイデアが出されました。
再エネの「都産都消」と地域間連携を広げよう

の期間に、例えば47都道府県の再エネを使うとか、クレジットを使って外国の電気を購入、スマホをかざせばどこの電気がわかるような博覧会を催したらどうかなど、民間ならではの発想で夢のある提案も出されました。
原発ゼロ!都が率先してエネルギーシフトを

都議会生活者ネットの文書質問から「香害」化学物質回避に手立てを!
昨年12月に提出した文書質問①災害時の福祉避難所、ペットの避難について②保育の充実策、認証保育所やベビーシッター利用への支援について③「香害」など化学物質を避けるための方策の3項目から、化学物質の質問について報告します。

また、消臭・除菌スプレアの成分4級アンモニウム化合物(塩化ベンザルコニウムなどは、微量でも生殖毒性が指摘されており、消臭・除菌スプレアの安易な使用は危険性があります。4級アンモニウム化合物の使用制限を図りたいところですが、せめて消費者が選択できるように、成分表示をすべきです。ところが、医薬部外品では表示すべき成分なのに、家庭用品である消臭・除菌スプレーには成分表示の義務がなく、表示させるためには家庭用品品質表示法の指定品目に入れなければなりません。これも都が独自にできないため、国への働きかけを要望しました。
健康被害を避けるため、自分たちが使っているものにどんな成分が含まれているのか、身のまわりの化学物質に目を向ける必要があります。

編集後記/先月の紙面で紹介した、都議会生活者ネットの文書質問「生物多様性・生態系保全を掲げる都立公園(井の頭公園)に太宰治記念文学館・吉村昭書斎を建設する計画は撤回を!」に後日談。というのは、三鷹市が2月2日、計画を断念すると発表したからだ。パブリックコメントで市民から自然環境破壊を懸念する意見が出たため、市は「三鷹の森ジブリ美術館」の東側を建設候補地とする修正案を再提案。改めてパブコメを実施したものの、依然として生態系保全を求める声が高かったため、園内での建設は困難と判断した。民意を尊重し、緑地・樹林帯の価値を認めた東京都三鷹市。ネットが掲げる「大事なことは地域で市民が決める」事例として、まずは評価したい。(加藤)